

献血基礎知識

なぜ、献血は必要なの？

血液は人間の生命を維持するために必要な成分です。体から一定量が失われると命を落とすこととなります。また、血液の持つ機能が正常に働かなくなると病気になることがあります。

大きなけがなどによる大量出血や血液の病気の治療には、血液をもとにした製剤（血液製剤Ⅱ薬）が必要となります。しかし、現在の科学では、血液を人工的に造ることはできません。また、血液は生きた細胞で、長い期間にわたって保存することもできません。

このため、血液をもとにした製剤が必要な患者さんへ、いつでも十分に提供するには、健康な皆さんの献血（自らの意志で、見返りを求めずに血液を提供すること）への協力がたくさん必要なのです。

